

診療科
血液内科

疾患名
再発難治性多発性骨髄腫

レジメ名
タービー療法(B法)1コース目

投与間隔
1コース 3週間 計 1コース

商品名	一般名	略号	投与量	投与方法	投与時間	投与日							
						day1	day3	day5	day7	day	day	day	day
タービー	トアルクエタマブ		0.01mg/kg	皮下注		●							
タービー	トアルクエタマブ		0.06mg/kg	皮下注			●						
タービー	トアルクエタマブ		0.4mg/kg	皮下注				●					
タービー	トアルクエタマブ		0.8mg/kg	皮下注					●				

備考（実施手順、使用器具、予測される副作用とその対応、休薬・減量・中止基準、患者への注意事項等）
1日目に0.01mg/kgを皮下投与し、2-4日間隔で0.06mg/kg、0.4mg/kg、0.8mg/kgを順に投与した後、14日おきに0.8mg/kgを毎週皮下投与（レジメン上は2日間隔だが適宜調整可）
用量漸増期には、DEX16mg、ボラミン2mg、カロナール900mgを各1-3時間前に前投薬として投与し、投与後48時間の入院管理を行う。
用量漸増期の各投与間隔は最大7日まで延長可能である
皮膚関連事象、味覚不全、爪関連事象など頻度が高く注意する

休薬時の再開用量は適正使用ガイドを参照すること。

登録年月日
2025 年 12 月 3 日

登録No.
No. 647